陽気なドン・カミロ（1951）

LE PETIT MONDE DE DON CAMILLO

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 フランス／イタリア
色彩 B&W
時間 110分
初公開日 1954/06/19
公開情報 東和

【解説】

反共派の司祭と共産党所属の町長の幼なじみ同士の諍いを笑い飛ばし、その底にある人情を暖かく見つめる作品。洗礼名を与える権利が神父にある旧教国では、名うての活動家も突き詰めた所では分が悪く、喧嘩の第一ラウンドは町長ペポネ（Ｇ・チェルビ）の負け。彼の誕生まもない子供に名前をつけなくては……。そして、“人民の家”なる公共施設建設に着手したペポネに対抗し、司祭ドン・カミロ（フェルナンデル）は遊園地開設を宣言。途中、親に結婚を反対され心中を図ったカップルを二人して助けたりの挿話がありはするが、“人民の家”落成に臨んでまたも大騒動。ドン・カミロは責任をとって他教区へと転出となるが、出発の日駅に見送る者は誰もいず、しかし……。原題を“ドン・カミロの小さな世界”とする本作は、熱心なカトリック信者として知られるデュヴィヴィエの政治・宗教観がよく出ている。続編は「ドン・カミロ頑張る」。

【クレジット】

監督	ジュリアン・デュヴィヴィエ	Julien Duvivier
原作	ジョヴァンニ・ガレスキ	Giovanni Guareschi
脚本	ルネ・バルジャヴェル	Rene Barjavel
撮影	ニコラ・エイエ	Nicolas Hayer
音楽	アレッサンドロ・チコニーニ	Alessandro Cicognini
ナレーション	ジャン・ドビュクール	Jean Debucourt
出演	フェルナンデル	Fernandel
	ジーノ・チェルヴィ	Gino Cervi
	フランコ・インテルレンギ	Franco Interlenghi
	ヴェラ・タルキ	Vera Talchi
	シルヴィー	Sylvie

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.